

破

れ

る

風

景

中井菜央写真展

2021年4月24日(土) - 6月13日(日)

9:00 - 17:00 月曜休館 月曜が祝日の場合は翌日

入館料 無料

農と縄文の体験実習館 なじよもん

主催 津南町教育委員会

協力 株式会社カシマ 株式会社ニコイメージングジャパン

西村カメラ 日本写真芸術専門学校

問い合わせ 農と縄文の体験実習館 なじよもん

TEL: 025-765-5511 MAIL: najo@najomon.com





破れる風景 / landscape fragment

中井菜央写真展

2021年4月24日(土) - 6月13日(日)

9:00 - 17:00 月曜休館 月曜が祝日の場合は翌日

入館料 無料

農と縄文の体験実習館 なじよもん

主催 津南町教育委員会

協力 株式会社カシマ 株式会社ニコイメージングジャパン

西村カメラ 日本写真芸術専門学校

問い合わせ 農と縄文の体験実習館 なじよもん

TEL:025-765-5511 MAIL:najo@najomon.com

中井菜央プロフィール

1978年 滋賀県生まれ 日本写真芸術専門学校卒業。

出版社写真部勤務を経て現在フリーランス

2018年 ファースト写真集「繻」(赤々舎)刊行

2015年から津南の雪に惹かれ撮影を開始。

現在、妻有地域に滞在し別シリーズを制作中。

農と縄文の体験実習館 なじよもん

〒949-8201 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡乙835

<https://www.najomon.com>

○お車でのアクセス

関越自動車道、塩沢・石打ICより車で40分(駐車場あり)

○電車でのアクセス

上越新幹線、越後湯沢駅下車。森宮野原駅行きバスに乗り津南町「卯ノ木上口」にて下車。



「雪」をモチーフにした作品作りのために、

豪雪地と呼ばれる各地を廻った私がたどり着いたのが「津南」でした。

この地で私はホワイトアウトを経験します。

それまで目の前に見えていたもの、すべてが風に煽られた雪によってかき消されてゆくのです。

色・形・影などの、「存在」を捉える手がかりを失った私の目の前は、ただの白い「無」と感じられました。

そこには雪という物質があるのに、なにも無いと感じさせる不思議な白。

この経験を経た私には、津南の冬の光景は、雪に覆われて隠された風景ではなく、

何もない白の上に風景の切れ端がぼっかりと浮かんでいるように見えました。

その風景の切れ端の形は、降雪につれ刻々と変化して、また新たに造られてゆきます。

津南特有の湿り気が多く3メートルの高さに及ぶ雪と、ここに長く住み続けて来た人々の知恵が生んだ町並みとが意図せず作り出す束の間のビジョン。

私はその発見と記録に徹し、それによって「存在」と「無」を巡るシリーズを作りたいと思いました。